

# 19年セ試に国公立3大学、私立12大学、 公私立17短大が新規参加！

既利用大学のうち、日本大 文理、早大 政治経済、西南学院大  
経済など、33大学33学部で新規利用

平成18年4月 旺文社 教育情報センター

文部科学省は平成17年11月と18年4月の2回にわたり、19年度からセンター試験（以下、セ試と略）を新たに利用する大学・学部および短大・学科について発表した。ここでは、新規参加大学・学部および短大・学科の顔ぶれと募集人員、英語リスニングテストの利活用などの概要を速報する。利用科目等の詳細については、後日発信する当サイトおよび『螢雪時代』2006年7月号（6月14日刊行予定）を参照されたい。

## 【新規参加大学・学部および短大・学科の顔ぶれ】

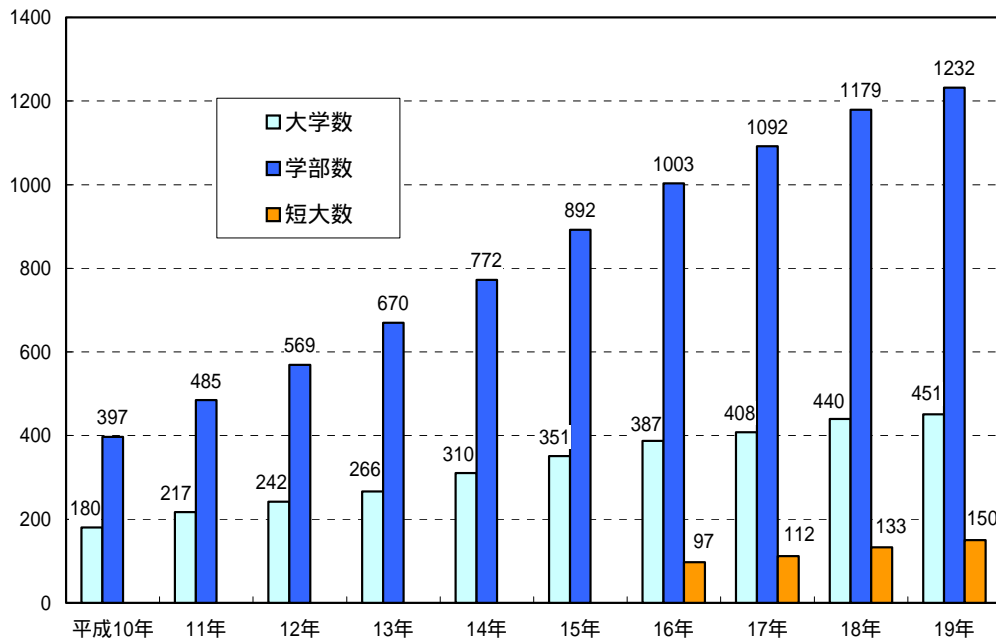
国公立大では18年開設の筑波技術大、札幌市大、名寄市大の3大学5学部、私立大では18年開設の岐阜医療科学大など12大学21学部、短大では岩手県大宮古短大部・盛岡短大部や白梅学園短大、愛知江南短大など17短大38学科（うち公立は2短大3学科）が新規にセ試に参加する。また、既にセ試を利用している大学・短大で、新たに利用学部・学科を増やしたのは、私立大が日本大 - 文理、早大 - 政治経済、西南学院大 - 経済など33大学33学部と、私立短大が共立女子短大 - 看護、名古屋女大短大部 - 保育など7短大7学科（以上、p.3～4に一覧を掲載）。早大 - 政治経済では、一般入試の一部選択科目（外国語のうちドイツ語・フランス語）についてもセ試を利用する。一方で、上野学園大 - 音楽・文化、愛知学院大短大部 - 英語コミュニケーションが19年度からセ試の利用を取りやめる。これで、セ試に参加する私立大は451大学1,232学部、公私立短大は150短大364学科（18年3月末現在：p.2のグラフを参照）となった。学校数で見ると、全私立大の8割超、全短大の4割近くを占めるに至った。

【利用科目数】私立大は「セ試2～3科目、個別試験なし」が多数派だが、早大 - 政治経済、西南学院大 - 経済などで5教科6科目、日本大 - 文理（数学<2期>）で5教科7科目を課す。また、高崎健康福祉大・大阪大谷大・長崎国際大の薬学部では理科2科目を課す。

短大では「セ試1～2科目、個別試験なし」が多いが、岩手県大盛岡短大部 - 生活科学では4教科を課し、個別試験を課す短大（小論文 = 岩手県大短大部2校、面接 = 金城大短大部・久留米信愛女学院短大、作文・面接 = いわき短大、実技・面接 = 安田女子短大 - 保育）もある。

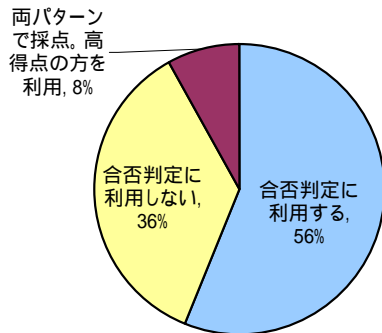
【英語リスニングへの対応】英語のリスニングテストは18年度セ試で初めて登場したが、セ試利用入試を行った私立大のうち、リスニングを利用した学部・学科は全体の64%に留まった。さらに公私立短大でも、英語を課す（または選択可能な）学科のうち、リスニングを利用したのは全体の57%に留まった（私立大、短大とも旺文社調査。p.2のグラフを参照）。そして19年度の新規参加校では、私立大が54学部中25学部で、また短大では英語を課す（または選択可能な）45学科中15学科で、「リスニングの成績は利用しない」としている。

<グラフ> センター試験を利用する私立大・短大 過去10年間の推移

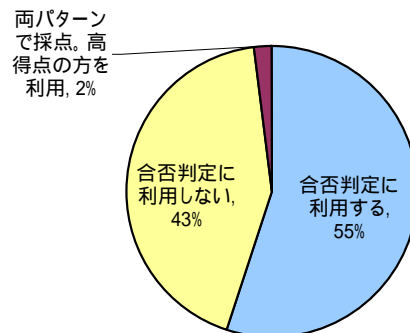


(注) 短大は16年から参加。19年の大学・学部数および短大数は、18年3月末現在。

<グラフ - 1> 18年センター試験利用入試  
英語リスニング利用状況(私立大)



<グラフ - 2> 18年センター試験利用入試  
英語リスニング実施状況(公私立短大)



(注) 私立大は学部(または学科)単位、公私立短大は学科単位の集計(外国語必須、または選択可能な学部・学科のみ)。

## 平成19年度/センター試験 新規利用大学・学部一覧

[凡例] カッコ内は募集人員。\* = 英語でリスニングの成績を利用しないことを示す。 = 英語で「リスニングの有無で高得点の方を合否判定に利用」を示す。 = 前年度のセ試成績の利用可。

### 19年度から新たに利用する国公立大学 (3大学5学部)

筑波技術大<国立> - 産業技術(前期26)\*・保健科学(前期15)  
札幌市大<公立> - デザイン(前期54・後期14)・看護(前期48)  
名寄市大<公立> - 保健福祉(前期75・後期10)<栄養学科(25人)は前期のみ募集>

### 19年度から新たに利用する私立大学 (12大学21学部)

東日本国際大 - 経済(15)\*・福祉環境(20)\*  
日本工大 - 工(35)\*  
日本薬大 - 薬(15)\*  
東京聖栄大 - 健康栄養(8)\*  
岐阜医療科学大 - 保健科学(30)  
京都精華大 - 人文(18)\*・芸術(23)\*・デザイン(12)\*・マンガ(31)\*  
大阪総合保育大 - 児童保育(10)\*  
常磐会学園大 - 国際コミュニケーション(8)  
芦屋大 - 教育(65)\*<注: 国際コミュニケーション教育科(10人)のみリスニングを利用>  
福山大 - 経済(22)・人間文化(18)・工(49)\*<注: 建築学科(8人)・情報処理工学科(6人)のみリスニングを利用>・生命工(24)\*・薬(14人)  
福山平成大 - 経営(15)\*・福祉健康(22)\*  
熊本保健科学大 - 保健科学(20)\*

### 既参加大学で、新たに参加学部を増やす私立大学 (33大学33学部等)

弘前学院大 - 看護(10)\*  
流通経済大 - スポーツ健康科学(12)\*  
国際医療福祉大 - 小田原保健医療(12)\*  
高崎健康福祉大 - 薬(10)  
城西大 - 現代政策(60)\*  
文京学院大 - 保健医療技術(13)  
目白大 - 看護(5)  
城西国際大 - 観光(15)\*  
桜美林大 - 健康福祉学群(20)  
駒澤大 - グローバルメディア・スタディーズ(30)  
日本大 - 文理(70)\*  
武蔵野大 - 看護(13)  
早大 - 政治経済(75)  
富士常葉大 - 保育(5)\*  
中部大 - 生命健康科学(20)  
豊橋創造大 - リハビリテーション(5)  
名古屋学院大 - 人間健康(20)  
京都学園大 - バイオ環境(20)  
佛教大 - 保健医療技術(11)  
明治鍼灸大 - 看護(10)\*  
大阪大谷大 - 薬(14)  
大阪成蹊大 - 芸術(12)\*  
相愛大 - 人間発達(32)  
姫路獨協大 - 医療保健(23)  
畿央大 - 教育(17)\*<中期のみリスニング利用>  
中国学園大 - 子ども(7)  
高松大 - 発達科学(15)  
松山大 - 薬(20)\*  
九州共立大 - スポーツ(20)  
西南学院大 - 経済(20)  
福岡大 - スポーツ科学(8)  
長崎国際大 - 薬(15)  
尚綱大 - 生活科学(3)\*

## 平成 19 年度 / センター試験 新規利用短大・学科一覧

[ 凡例 ] カッコ内は募集人員。 = 「前年度のセ試の成績利用可」を示す。 \* = 英語でリスニングの成績を利用しないことを示す。 = 英語が入試科目にない ( 必須・選択とも ) ことを示す。

### 19 年度から新たに利用する公私立短大 ( 17 短大 38 学科 )

岩手県大宮古短大部<公立> - 経営情報(20)

岩手県大盛岡短大部<公立> - 生活科学<生活科学(17) \*・食物栄養学(17)>・国際文化(30)

小樽短大 - 英語・経営実務(10)

青森中央短大 - 食物栄養(5) \*・幼児保育(5) \*・看護(10) \*

山形短大 - 総合文化(10)・子ども(10)・人間福祉(3)

いわき短大 - 幼児教育(2)

東京福祉大短大部 - こども(2)

白梅学園短大 - 心理(10) \*

金沢学院短大 - 生活デザイン(7) \*・食物栄養(7) \*

金城大短大部 - 幼児教育(5)・美術(3)・ビジネス実務(5)

仁愛女子短大 - 生活科学<生活環境(3) \*・生活情報(3) \*・調理科学(3) \*・食物栄養(3) \* >・  
幼児教育(6) \*

愛知学泉短大 - 生活デザイン総合(10) \*・食物栄養(4) \*・幼児教育(4) \*

愛知江南短大 - 生活科学(5)・教養(5)・社会福祉(5)・現代幼児 1 部(5)・現代幼児 3 部(5)

一宮女子短大 - 生活文化<生活文化(5)・食物栄養(5)>・幼児教育 1 部(5)・幼児教育 3 部(5)

池坊短大 - 文化芸術(2) \*・環境文化(3) \*

聖母女学院短大 - 生活科学<生活科学(10)・食物栄養(3)>・児童教育(5)・国際文化<国際福  
祉(3)・英語コミュニケーション(3)>

久留米信愛女学院短大 - 幼児教育(5)・健康栄養(5)・情報社会(5)

### 既参加短大で、新たに参加学科を増やす私立短大 ( 7 短大 7 学科 )

共立女子短大 - 看護(8)

愛知学院大短大部 - 歯科衛生(3)

名古屋女大短大部 - 保育(4) \*

京都光華女大短大部 - こども保育(6) \*

平安女学院大短大部 - 保育(6)

神戸常盤短大 - 幼児教育(2)

安田女子短大 - 保育(8)